

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和4年 6月 20日

静岡県知事 川勝 平太 殿

提出者

住 所 静岡県沼津市本田町16番1号

氏 名 株式会社リコー沼津事業所

事業所長 村上 栄作

電話番号 055-920-1000

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社リコー沼津事業所
事業場の所在地	静岡県沼津市本田町16番1号
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	その他の化学工業
② 事業の規模	R3年度実績 トナー：4,215.9 t、サーマル：62,647.9Km <sup>3</sup> 、OPC：1,963K本、インク：919 t
③ 従業員数	992人（2022年4月1日付）
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1,1-1,1-2のとおり

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)  
別紙2のとおり

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和3年）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 当事業所は廃棄物は発生元の責任を基本にしており、各部署ごとに種類、量、割合が異なるので、事業所標準に種別を示し、集積場所には分かりやすい工夫として画像表示を行っています。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記の内容を継続するとともに、分別が変更になる際には説明会を行う等、周知徹底に努めています。

## (第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組)			

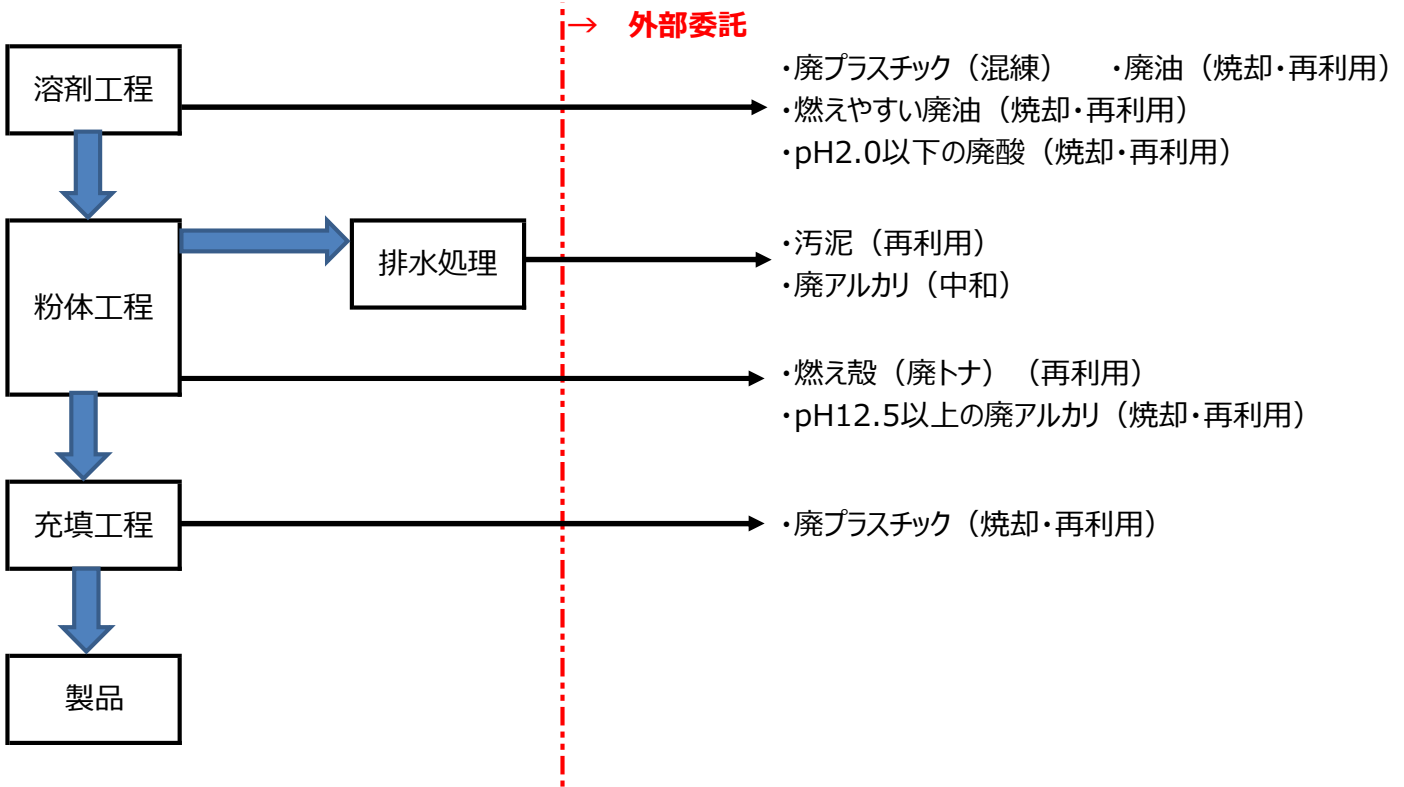
## (第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙4のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			

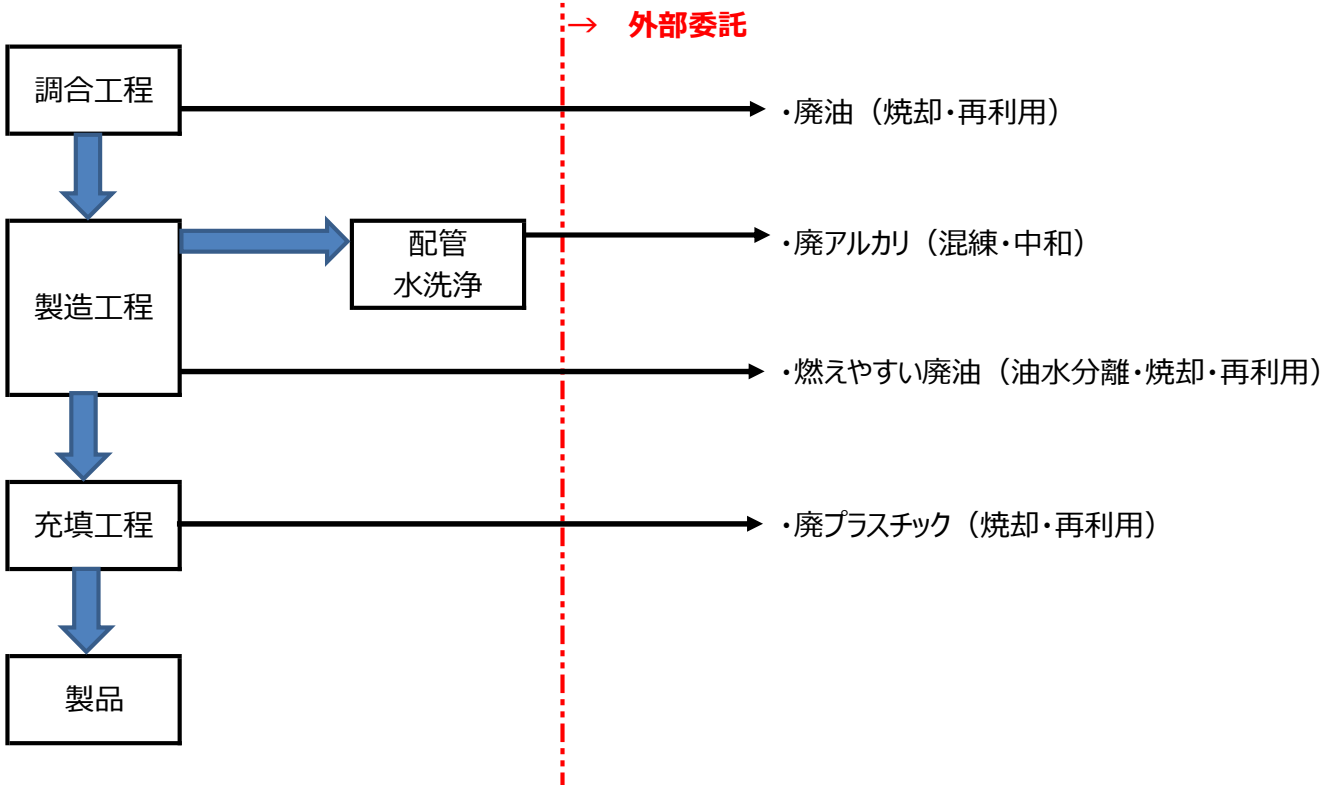
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙4のとおり	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（令和3年）実績】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	1758.489	t
	(今後実施する予定の取組等) 事業所産廃物すべてにおいて、電子マニフェストを導入済		
※事務処理欄			

別紙 1

(トナー工程)

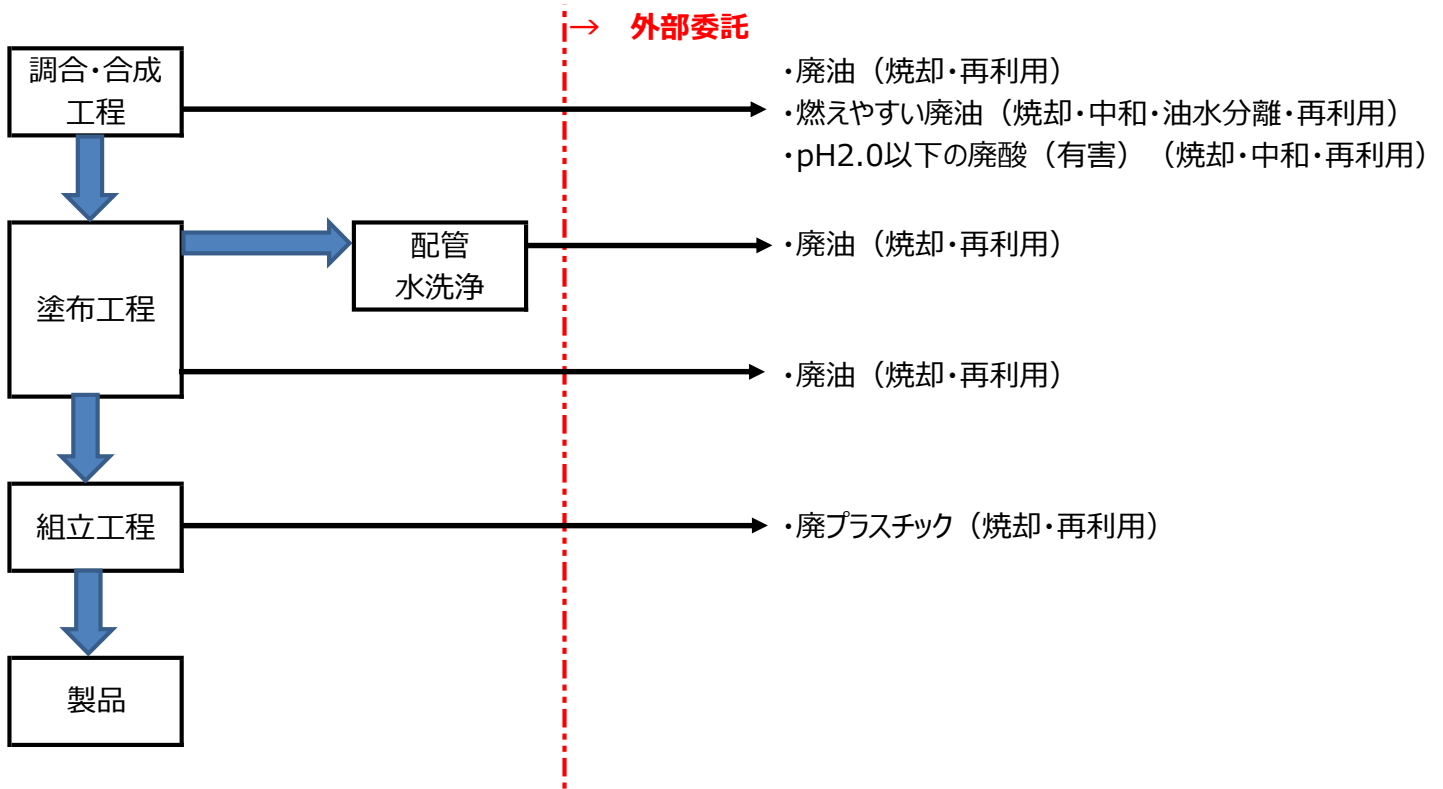


(インク工程)

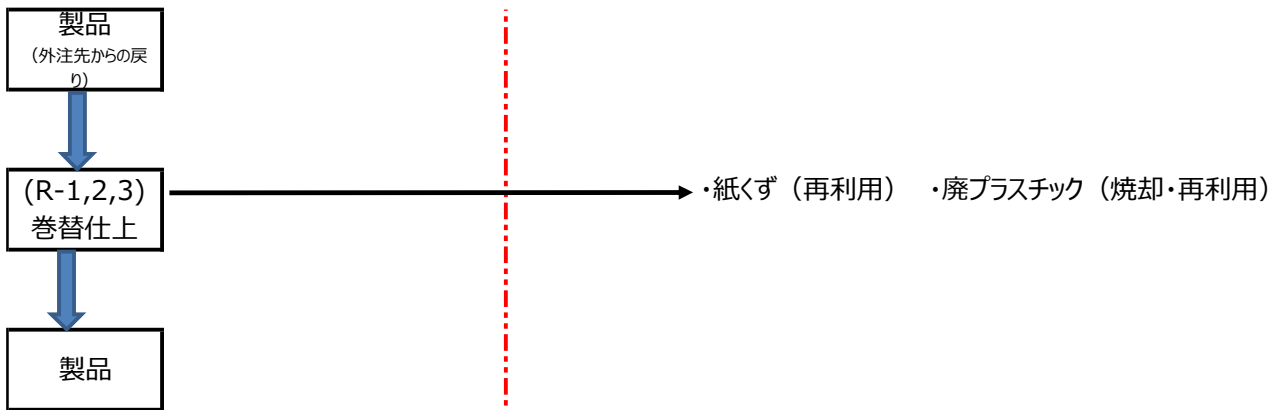
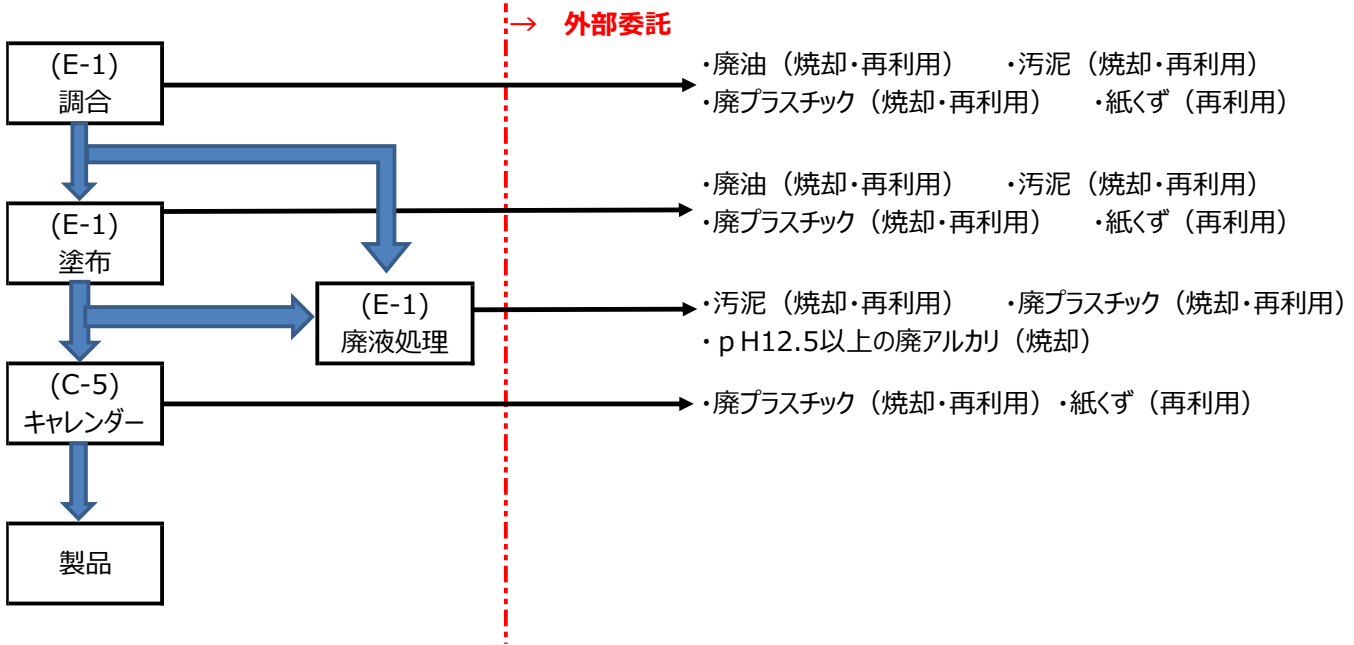


別紙 1 - 1

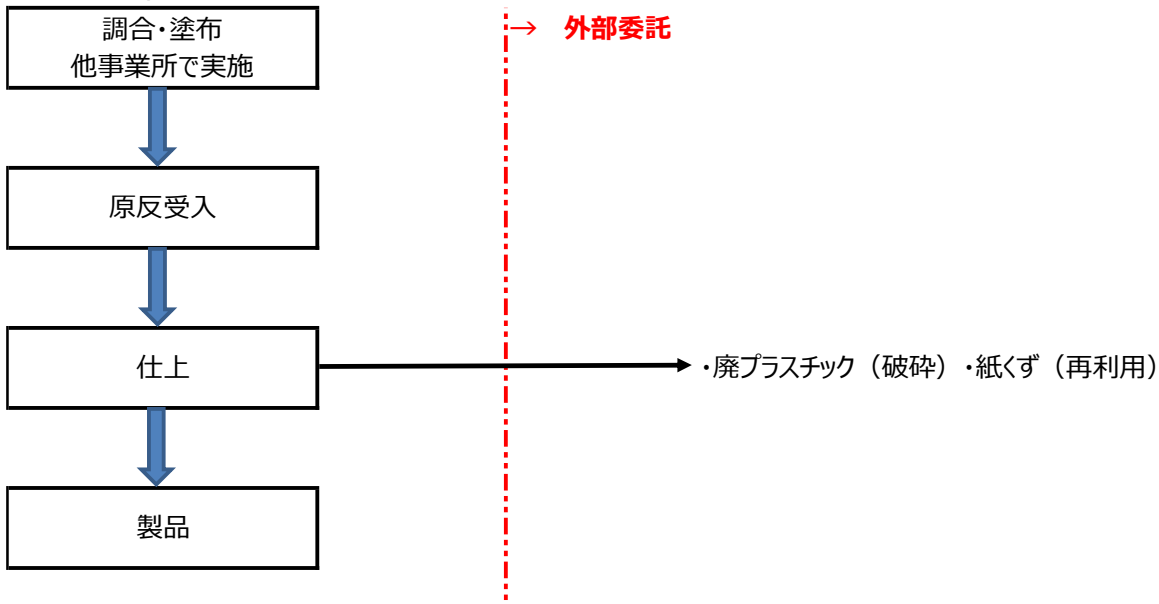
(OPC工程)



(サーマル工程)

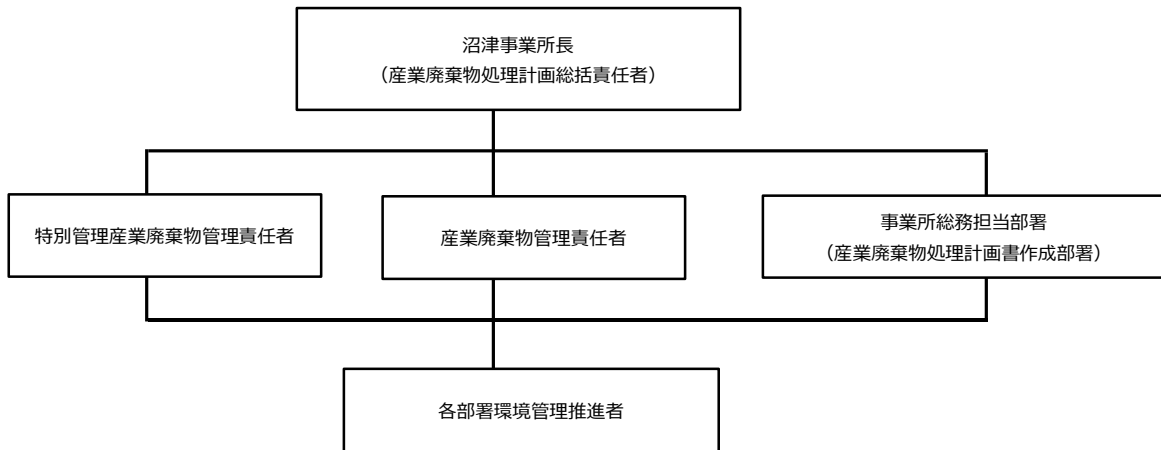


(TTR工程)





◆管理体制図



別紙3 (第2面)

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

単位：t

前年度 (令和3年度) 実績	特別管理 産業廃棄物の種類	燃えやすい廃油	pH2.0以下の 廃酸	廃酸 (有害物質)	pH12.5以上の 廃アルカリ
①現状	全処理委託量	1750.571	2.278	0.869	4.771
	(これまでに実施した取り組み) ・廃溶剤成分中に混入した水成分を抽出し、安全な水へ処理することで廃溶剤の排出量を低減 ・設備スタート前の良品条件設定により、塗工開始前の作業のバラツキ抑制し、スタートロスを低減 ・工程の安定化により、塗布済み品の半端ロスを減少させる				

目標	特別管理 産業廃棄物の種類	燃えやすい廃油	pH2.0以下の 廃酸	廃酸 (有害物質)	pH12.5以上の 廃アルカリ
②計画	全処理委託量	1751	2.3	0.9	4.8
	(今後実施する予定の取組) ・廃アルカリの水分量を乾燥して濃縮し、排出量の削減へ繋げる ・2021年度の各活動の継続				

別紙4 (第4, 5面)

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

単位：t

前年度 (令和3年度) 実績	特別管理 産業廃棄物の種類	燃えやすい廃油	pH2.0以下の 廃酸	廃酸 (有害物質)	pH12.5以上の 廃アルカリ	合計
①現状	全処理委託量	1750.571	2.278	0.869	4.771	1758.489
	優良認定処理業者 への処理委託量	1485.781	2.278	0	4.771	1492.830
	再生利用業者への 処理委託量	1729.385	1.938	0.869	0.001	1732.193
	認定熱回収業者へ の処理委託量	21.186	0.340	0	4.770	26.296
	認定熱回収業者以 外の熱回収を行う業 者への処理委託量	0	0	0	0	0

単位：t

目標	特別管理 産業廃棄物の種類	燃えやすい廃油	pH2.0以下の 廃酸	廃酸 (有害物質)	pH12.5以上の 廃アルカリ	合計
②計画	全処理委託量	1751	2.3	0.9	4.8	1759
	優良認定処理業者 への処理委託量	1486	2.3	0	4.8	1493.1
	再生利用業者への 処理委託量	1729	1.9	0.9	0.001	1731.801
	認定熱回収業者へ の処理委託量	21	0.3	0	4.8	26.100
	認定熱回収業者以 外の熱回収を行う業 者への処理委託量	9	0	0	0	9